

日本マレーシア研究会, アジア・太平洋研究センター共催研究大会

第16回(2007年度)日本マレーシア研究会(JAMS)研究大会

日時: 2007年12月1日(土) 2日(日)

場所: 名古屋キャンパス B棟 21番教室

第1セッション: 共通論題報告「独立後半世紀のマレーシア: 軌跡と展望」

基調講演: Malaysia at 50: Looking Back and Looking Forward

Omar Farouk (広島市立大学)

報告 1: 独立後50年のマレーシアの経済・社会 — 開発の光と影 —

吉村真子 (法政大学)

報告 2: 権力分有体制持続のメカニズム

中村正志 (アジア経済研究所)

コメント: 加藤剛 (龍谷大学)

第2セッション: 個別研究報告

報告 1: マレーシアにおけるオールターナティブ・メディアの展開とその影響力

伊賀司 (神戸大学大学院)

報告 2: マレーシアにおけるマレー語聖書の翻訳小史 — 国語政策およびインドネシア語との比較を中心に —

網島 (三宅) 郁子

コメント: 田村慶子 (北九州市立大学)

報告 3: アブドゥラ政権下の労働市場政策に関する試論 — マハティールによるアブドゥラ批判を念頭に —

相原啓人 (ロンドン大学東洋アフリカ研究学院 [SOAS] 大学院)

報告 4: 研究開発 (R&D) の国際移転論 — マレーシアにおける日系 AV 企業 R&D 移転の実証的研究 —

岡本義輝 (宇都宮大学大学院)

コメント: 吉村真子 (法政大学)